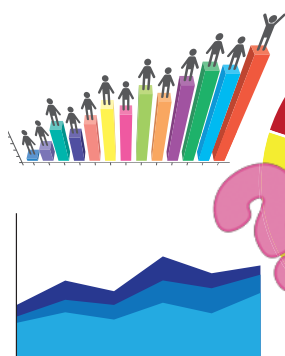


こんにちは、あみっぺです！1月13日から始まった「阿見町常住人口5万人達成日予想クイズ」にたくさんのご応募ありがとうございます！まだ応募していない人は奮ってご応募ください！詳しくは町ホームページを見てね！ところで、みんなは「統計」って知ってる？実はこの「常住人口」にも「統計」が深く関係しているんだよ！今回は、「統計」に携わる「統計調査員」について取材しました！



まちの魅力再発見 あみっぺが行く ～統計調査員～

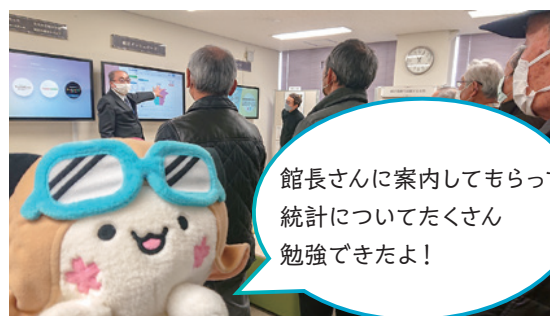
「統計」ってなに？



夏休みの統計グラフ、
ニュースで話題になる
納豆や餃子の消費支出額
も統計だよ！



学習会「令和2年国勢調査からみる阿見町の現在と未来」



館長さんに案内してもらって
統計についてたくさん
勉強できたよ！

統計博物館視察研修

統計

一定の条件（時間・空間・標識）で定められた集団について調べた（あるいは集めた）結果を、集計・加工して得られた数値であり、その調べた集団の傾向や性質を表すものです。そして、統計を作成するために行われる調査のことを「統計調査」といいます。

統計調査員

統計調査の現場の最前線で調査票の記入依頼や収集、点検などを行っています。また、調査に備えて、日頃から学習会や視察研修に参加し、必要な知識を習得しています。

統計調査員さんに密着！



この地道な調査が
政策の基礎資料として
使われているんだね



令和5年に住宅・土地統計調査を実施します

我が国の住宅とそこに居住する世帯の居住状況、世帯の保有する土地等の実態を把握し、その現状と推移を明らかにする調査です。この調査の結果は、住生活関連政策の基礎資料として役立っています。

令和5年10月1日現在で実施する本調査を円滑に行うため、準備調査を実施しました。

令和4年12月から令和5年2月までの期間で「令和5年住宅・土地統計調査」の準備調査を実施しているということで、統計調査員の湯原直人さんに密着しました。

調査員さんはひとりあたり10調査区を担当し、自動車や自転車、徒歩などで調査区を回って調査します。10日前後で6万歩も歩くこともあるそうです。「生活圈ではないところも回って調査するので一筆書きでは調査できない。何度も行ったり来たりして調査したところもある」と湯原さん。大変な時もありますが、「地域住民として社会参画している」ことにやりがいを感じるそうです。

令和4年度
統計功労者表彰受賞



阿見町統計会 会長 下村茂さん

おめでとうございます！



下村さんは平成15年から統計調査員としてご活躍いただいております。国勢調査の調査員としても平成17年、22年、27年、令和2年と4回、それ以外の各種調査も合わせると延べ16回も毎年のように統計調査に尽力していただいております。今回、この功績が認められ茨城県知事から表彰状が授与されました。

下村さんにインタビューしてみたよ！

統計調査員になったきっかけを教えてくださいー

父親が統計調査員を17年間務めていたため、統計調査員の活動を知っていました。区長の推薦もありました。

どんなときにやりがいを感じますか？ー

担当調査区の調査が無事終了して、調査書類を提出できたときに安堵と達成感があります。また調査結果が社会の役に立っていると思うと、統計調査員としてのやりがいを感じます。

今までの活動で大変だったことを教えてくださいー

調査先が留守・長期不在で面会ができず再々訪問するときは、調査にご協力いただけなかったとき。

今回の統計功労者茨城県知事表彰を受けての感想を教えてくださいー

大変嬉しく思います、ありがとうございます。これも、阿見町統計会の皆様のご支援のおかげと感謝しております。

今後とも調査員として、精進努力してまいりますので、よろしくお願いたします。



統計調査の回答は便利なインターネットで！



簡単！便利！
メリットがいっぱい！

	令和2年度国勢調査 インターネット回答率（参考）
全国	37.90%
茨城県	38.30%
阿見町	48.90%（県内4位）

各種の統計調査はインターネットからも回答ができます！
インターネットでの回答は、24時間好きな時間にできるよ。
統計調査の回答をするときは、みんなもインターネットを利用してね★

いつも読んでくれてありがとう！
「まちの魅力再発見あみっぺが行く」は「奇数月の通常版」にお引越しますよ！
次は「5月号通常版」で会おうね！

今後の主な基幹統計
スケジュール

年度	調査名
令和5年度	住宅・土地統計調査
令和6年度	全国家計構造調査 農林業センサス
令和7年度	国勢調査

この他にも、国民生活基礎調査、労働力調査、毎月勤労統計調査など、毎年実施される調査もあるよ★

